

## 第5期行田市障がい者計画等を策定しました

このたび、令和6年度～11年度を計画期間とする「第5期行田市障がい者計画」をはじめ、令和6年度～8年度を計画期間とする「第7期行田市障がい福祉計画」、「第3期行田市障がい児福祉計画」を策定しました。

本計画は、アンケート調査と障がい福祉団体や事業所からのヒアリングの結果に基づき、同計画策定委員会での検討を経て策定したものです。本計画に基づき、障がいのある人もない人も共に支え合うための各種取り組みを推進し、障がい福祉のさらなる向上に取り組んでいきます。

▶ **基本理念** 誰もがお互いに支えあい、自分らしく生き生きと暮らせる共生のまち

### ▶ 計画の基本目標

- I. 「共生社会」の実現のために
- II. 仕事等の社会参加をしていくために
- III. 住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けるために
- IV. 能力や個性を伸ばすために

### ▶ 施策の展開

- (1) 障がいのある人の相談・サービス支援体制の整備
- (2) 障がいのある人の自立に向けた就労支援体制の整備
- (3) 防災・減災等における障がいのある人の支援体制の整備
- (4) 幼少期からの適切な療育・支援体制の整備
- (5) 障がいのある人の権利擁護体制の整備
- (6) 障がいのある人等に配慮したまちづくりの取り組み

▶ **閲覧場所** 市政情報コーナー、市ホームページ他

▶ **問い合わせ** 福祉課障がい福祉担当(内線266)



## 旧太田東小学校の跡地活用計画を策定しました

旧太田東小学校における跡地活用策の検討について、「行田市学校跡地利活用基本方針」に基づき、本市の関連計画におけるまちづくりの方針を整理するとともに、地域住民を対象としたアンケート調査や懇談会を実施して地域の意向を把握した他、民間事業者による利活用の可能性を把握するサウンディング型市場調査を実施しました。

## 行田市義務教育学校設置に向けた再編計画(骨子編)(案)に対する意見を募集します

教育委員会では、今後の学校再編の方向性を示す「行田市義務教育学校設置に向けた再編計画(骨子編)」(計画期間：令和7年度～16年度)の策定を進めています。

このたび、各種団体の代表者、学識経験者および公募の市民で構成する行田市公立学校通学区域等審議会からの答申を経て、計画案がまとまりましたので、市民の皆さんから広く意見を募集します。

▶ **募集期間** 5月15日(水)～7月16日(火)

▶ **閲覧場所** 市政情報コーナー、南河原支所、市ホームページ

▶ **意見の提出が可能の方** 次のいずれかに該当する方

- (1) 市内在住の方
- (2) 市内で事業を行っている方または団体など
- (3) 市内在勤・在学の方
- (4) 市に対して納税義務を有する方または団体など
- (5) 当該計画に対して利害関係を有する方または団体など

▶ **提出方法** 前項のうち該当する番号(1)～(5)と、個人の場合は住所、氏名、電話番号、法人など団体の場合は事務所の所在地、名称、代表者の氏名、電話番号を明記の上(様式自由)、持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください。

【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市教育委員会教育総務課【FAX】556-0770【Eメール】kyouiku-s@city.gyoda.lg.jp

### ▶ その他

- ・電話や口頭での受け付けは行いません。
- ・個別での回答は行いません。
- ・個人を特定できないように編集し、概要を市ホームページで公表します。
- ・意見に基づいて計画を修正した場合は、その内容を公表します。

▶ **問い合わせ** 同課学籍・学校再編担当(内線5307)

これらの結果を反映させ、跡地活用コンセプトなどを盛り込んだ「跡地活用計画」を3月に策定しました。この計画は、市ホームページで公開している他、希望者には地域文化センターで冊子を配布しています。

▶ **問い合わせ** 財産管理課(内線311)



## 埼玉純真短期大学と「地域連携協力に関する包括連携協定」を締結しました



協定を締結した小澤和恵学長(左)と行田市長

4月10日、埼玉純真短期大学と「地域連携協力に関する包括連携協定」を締結しました。

本市と同大学は本協定に基づき、相互に連携を図り、双方が有する知的・人的・物的資源を協働で活用することで、子育て、健康福祉、教育、産業、環境などの諸分野において、活力ある地域社会の形成と人材育成に寄与します。市では、同大学と連携して子育て支援をはじめとした諸分野で、さまざまな取り組みを実施していきます。

▶ **問い合わせ** 企画政策課公民連携担当(内線308)

## 岩崎電気株式会社から蒸気機関車ライトアップ用LED投光器が寄贈されました



ライトアップされた蒸気機関車

2月16日、岩崎電気株式会社から、蒸気機関車「貴婦人」お色直しプロジェクトに役立ててほしいと、ライトアップ用LED投光器8台が寄贈されました。

美しくライトアップされた蒸気機関車をぜひご覧ください。

▶ **点灯時間** 午後6時～9時

▶ **問い合わせ** 都市計画課公園担当 ☎ 550-1550

## 株式会社熊谷青果市場と災害時応援協定を締結しました



協定を締結した飛田修代表取締役社長(左)と行田市長

3月28日、株式会社熊谷青果市場と「災害等発生時における物資の供給及び物資輸送拠点としての施設利用に関する協定」を締結しました。

この協定は、災害などが発生した場合に、本市からの要請に基づき生鮮食品の提供と支援物資の物資輸送拠点として社屋を利用させていただくもので、これにより避難生活の質の向上が図られます。

▶ **問い合わせ** 危機管理課(内線281)

## クビアカツヤカミキリ防除対策用薬剤が寄贈されました



行田市長に目録を手渡す鈴木敬一郎会長(左)

2月19日、行田さくらロータリークラブの鈴木敬一郎会長が市役所を訪れ、クビアカツヤカミキリの防除対策に役立ててほしいと、ウッドスター®の薬剤などが寄贈されました。

寄贈された薬剤などは、行田市クビアカツヤカミキリ対策協議会が実施するクビアカツヤカミキリの防除対策に活用させていただきます。

### ▶ 寄贈されたもの

- ・ウッドスター®8本(2本セット×4)
- ・ウッドスター®薬剤注入器セット2個

▶ **問い合わせ** 環境課 ☎ 556-9530